

# 第3章 東郷湖羽合臨海公園の目指す姿

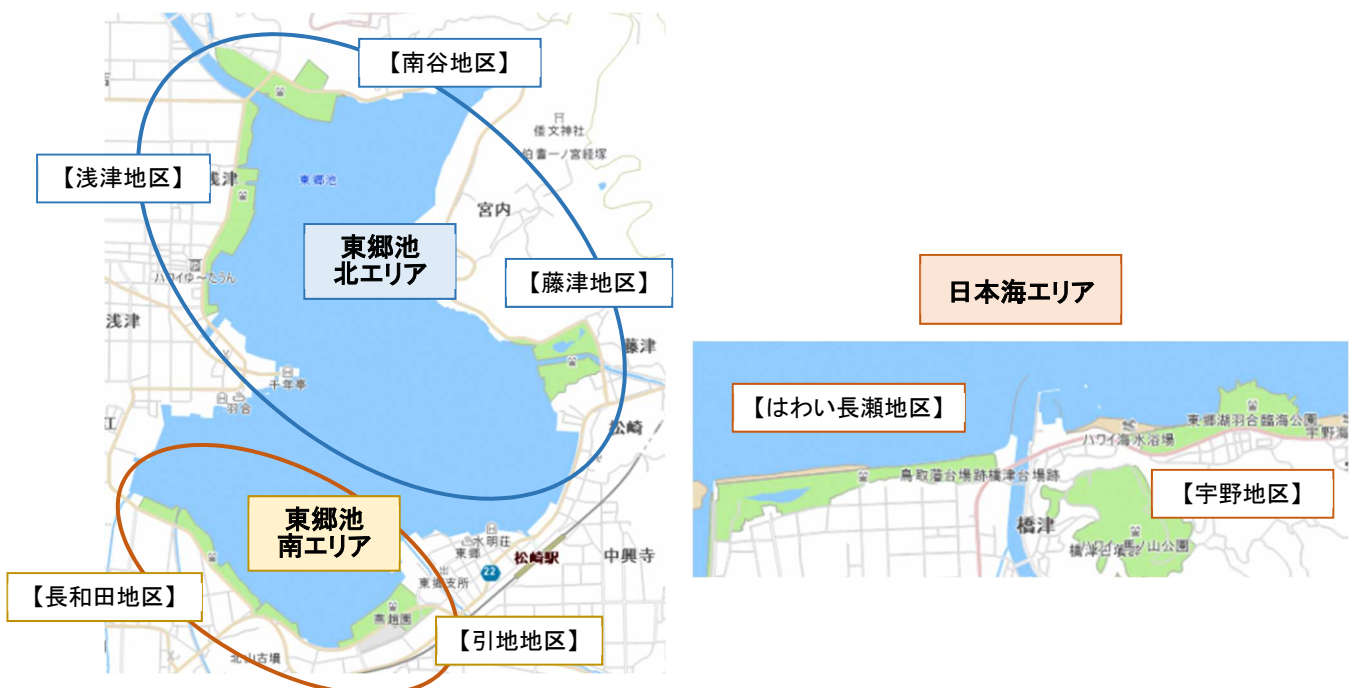
## 1 基本方針

本公園は、東郷池周辺に5地区及び日本海に面した2地区の7地区に分散して配置されている広大な都市公園である。それぞれに特徴を有しているものの、社会情勢や利用者ニーズの変化等により利用が低迷している地区や、一部未利用となっている施設又はエリアが存在する地区があることから、改めて公園全体で取り組むビジョンと各エリアの今後の利用・整備を進めるにあたってのビジョンをそれぞれ整理する。ビジョンに沿った活用、整備を進めることにより、持続可能な公園とするために適正な管理により安全性を確保するとともに全体の維持管理費を縮減しつつ、公園の利用促進、賑わいの創出を図っていくこととする。

ビジョンの設定に当たっては、公園全体に共通する取組とともに、地理的条件や既存の施設の機能等を考慮しつつ、次の3つのエリア別に行う。各エリアの特性に応じ、民間活力の導入も含め、多様な主体が公園管理に参入しやすくなる。

また、本公園は昭和54年10月に2町に跨る県の都市公園（広域公園）として供用を開始したが、平成16年10月には市町村合併により、現在は湯梨浜町に位置している。このような開園以降の社会経済環境の変化等も念頭に置き、施設の利用実態、利用者の利便性やサービス向上の観点から、地元自治体である湯梨浜町や中部関係団体との連携を強化するとともに、施設の有効活用について検討を行っていくこととする。

- (1) スポーツ施設やレクリエーション施設等を有する南谷地区、藤津地区及び浅津地区の「東郷池北エリア」
- (2) 誘客施設の利用や散策、季節の花々の鑑賞などで人が行き交う引地地区及び長和田地区の「東郷池南エリア」
- (3) 日本海に面して豊かな自然の残る宇野地区及びはわい長瀬地区の「日本海エリア」



## 2 向こう10年間を見据えた主な目標（公園の目指す姿）

東郷湖羽合臨海公園の現状、公園を取り巻く社会情勢の変化等を踏まえ、各エリアのビジョンを整理した上で、そこから見えてきた「憩い」、「遊び」、「巡り」の3つのキーワードから今後の公園の目指す姿を次のとおりとする。

### 東郷池・日本海の豊かな自然と雄大な景観に恵まれた 憩い・遊び・巡りたくなる公園

「憩い」・・・南エリア（引地、長和田）【東郷池を眺めながらの交流・憩いの空間】

《ターゲット》地域住民、県内外観光客(温泉宿泊客)

- ・引地：中国庭園や周辺の多目的広場などを柔軟に活用し人が行きかう交流と文化のエリア
- ・長和田：芝生広場が広がり、シバザクラなど季節の花を楽しめる散策と憩いのエリア

「遊び」・・・北エリア（南谷、藤津、浅津）

【陸上・水上でのスポーツ・アクティビティ・健康づくりの拠点】

《ターゲット》地域住民、高齢者、家族連れ、若者、児童・生徒、ペット同伴者、県内外観光客(温泉宿泊客)

- ・南谷：スポーツ施設を活用した県民のスポーツ、レクリエーション、健康増進を図るエリア、キリン公園等で子ども達のがのびのびと遊ぶエリア
- ・藤津：スポーツ施設を活用した県民のスポーツ、レクリエーション、健康増進を図るエリア、あやめ池で季節の花を楽しめるエリア、環境教育エリア
- ・浅津：遊具や芝生広場等で子ども達のがのびのびと遊ぶエリア、東郷池を眺めながらペット同伴で散策等を楽しめるエリア

日本海エリア（宇野、はわい長瀬）【アウトドアを楽しめるエリア】

《ターゲット》地域住民、アウトドア愛好家、サイクリスト

- ・宇野：キャンプ等の宿泊を伴う滞在型アウトドアが楽しめるエリア
- ・はわい長瀬：サイクリング、散策など自然とのふれあいを楽しむエリア

「巡り」・・・公園全体

- ・ウォーキングリゾート・サイクルツーリズムの推進

## 《東郷湖羽合臨海公園の目指す姿》

**東郷池・日本海の豊かな自然と雄大な景観に恵まれた  
憩い・遊び・巡りたくなる公園**

陸上・水上でのスポーツ・アクティビティ・健康づくりの拠点

**東郷池北エリア  
(藤津、南谷、浅津)**

藤津	南谷	浅津
スポーツと親水・散策のエリア  (スポーツ・レクリエーション・健康増進エリア 環境教育エリア 季節の花を楽しむエリア)	スポーツとレジャーのエリア  (スポーツ・レクリエーション・健康増進エリア 子どもの遊びエリア)	つどい・憩い・遊びのエリア  (ペット同伴で楽しめるエリア 子どもの遊びエリア 多目的利用エリア)

《ターゲット》  
地域住民、高齢者、家族連れ、若者、児童・生徒、  
ペット同伴者、県内外観光客(温泉宿泊客)

東郷池を眺めながらの交流・憩いの空間

**東郷池南エリア  
(長和田、引地)**

長和田	引地
散策・憩いのエリア  (季節の花を楽しむエリア)	交流・文化のエリア  (燕趙園の中国河北省友好交流記念庭園 多目的利用エリア)

《ターゲット》  
地域住民、県内外観光客(温泉宿泊客)

アウトドアを楽しめるエリア

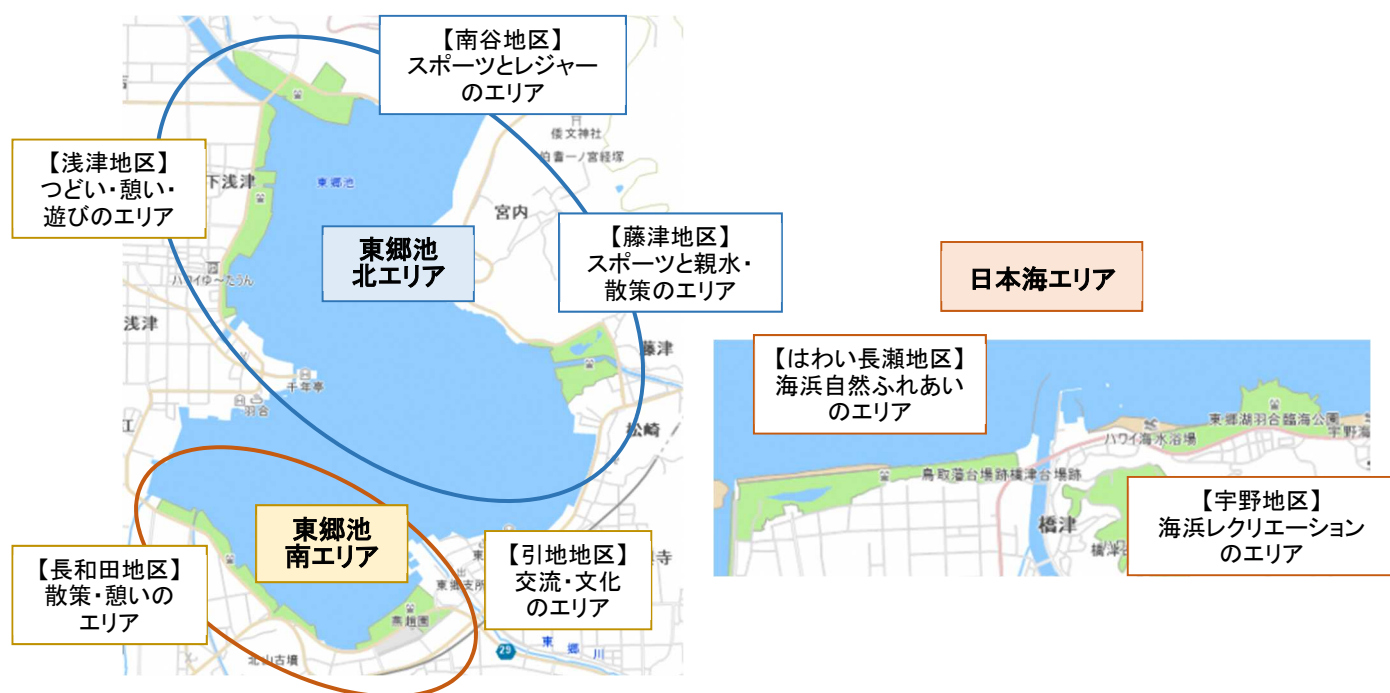
**日本海エリア  
(宇野、はわい長瀬)**

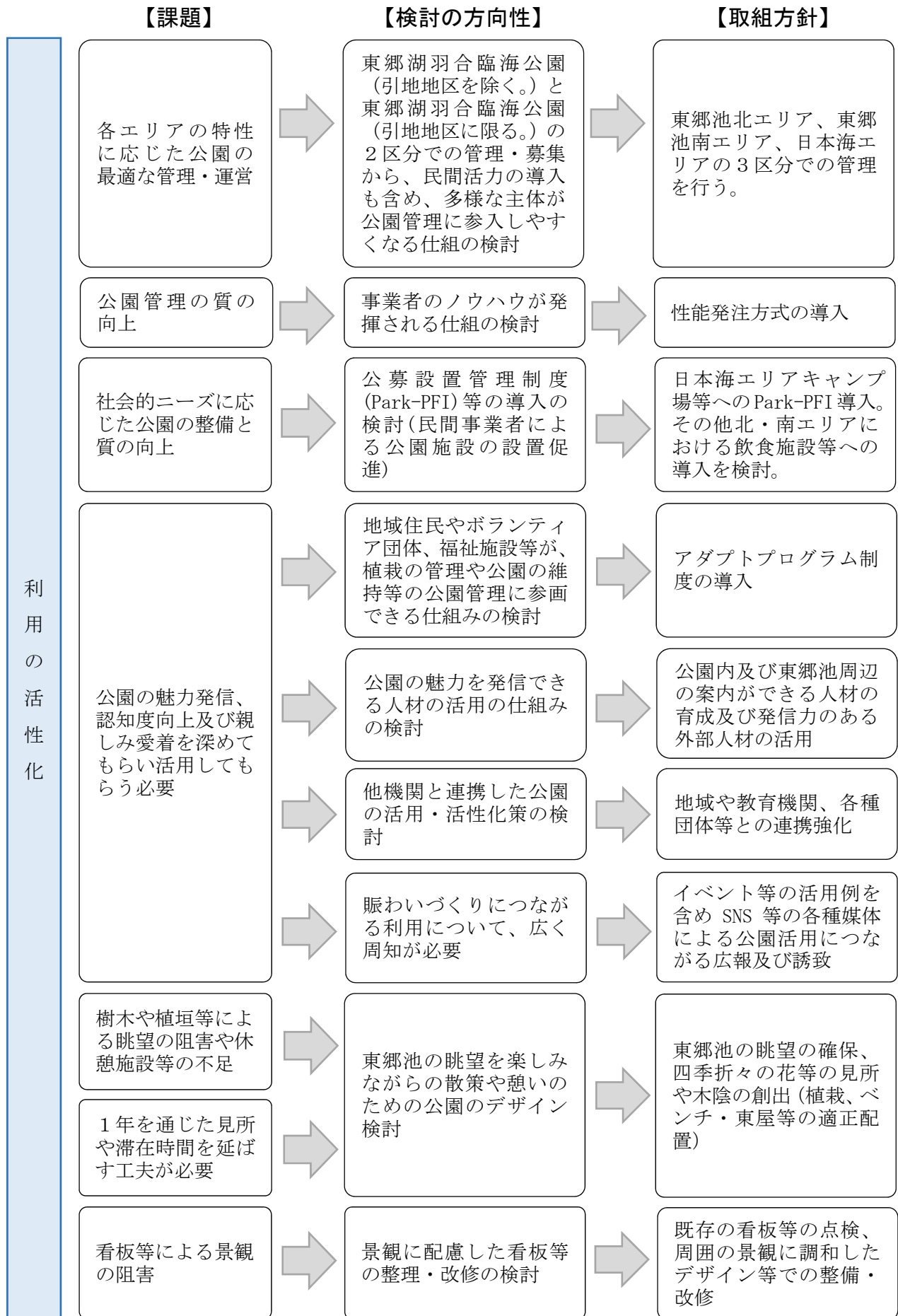
宇野	はわい長瀬
海浜レクリエーションのエリア  (宿泊を伴う滞在型アウトドアが楽しめるエリア)	海浜自然ふれあいのエリア  (サイクリング、散策など自然とのふれあいを楽しむエリア)

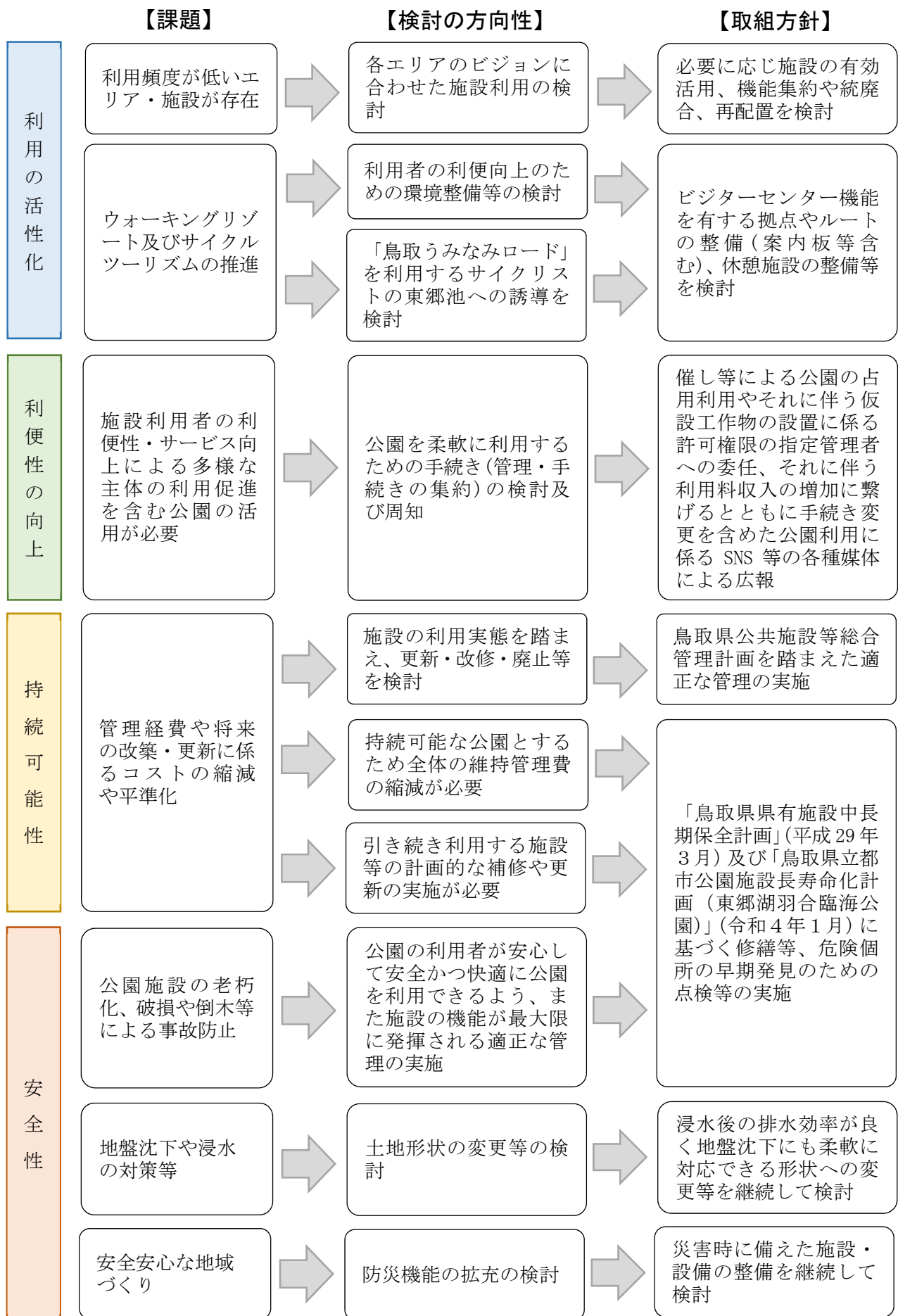
《ターゲット》  
地域住民、アウトドア愛好家、サイクリスト

共通の取組

ウォーキングリゾート・サイクルツーリズムの推進







**(1) 東郷池北エリア（南谷、藤津、浅津）**  
**～陸上・水上でのスポーツ・アクティビティ・健康づくりの拠点～**

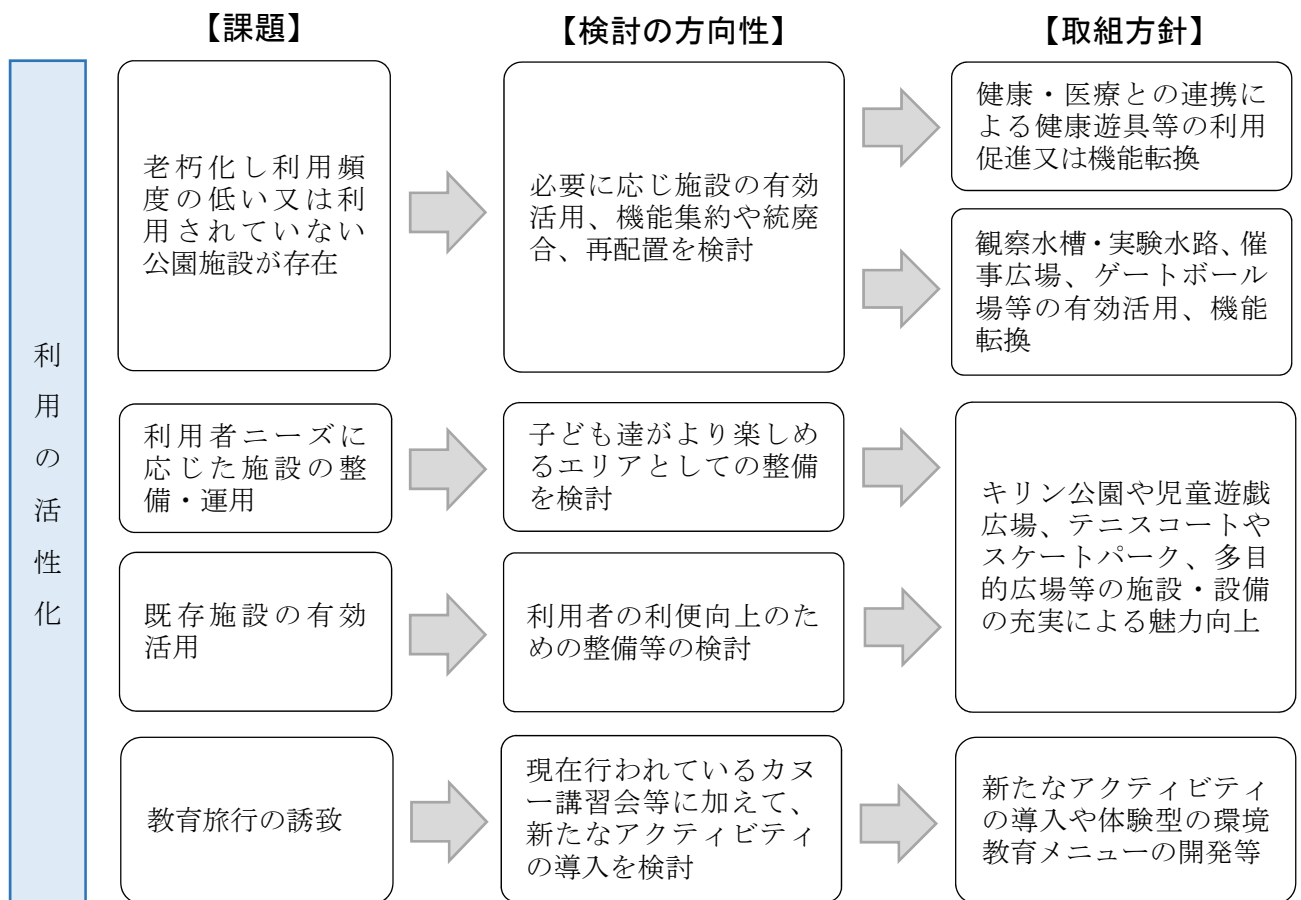
このエリアは、南谷地区にテニスコートやスケートパーク、サッカー等で利用される多目的広場、藤津地区にあやめ池スポーツセンター（体育館、トレーニングルーム）や東郷湖カヌーセンターなど各種スポーツ施設を有していることから、これらの施設を活かした県民のスポーツ、レクリエーション、健康増進を図るエリアとする。

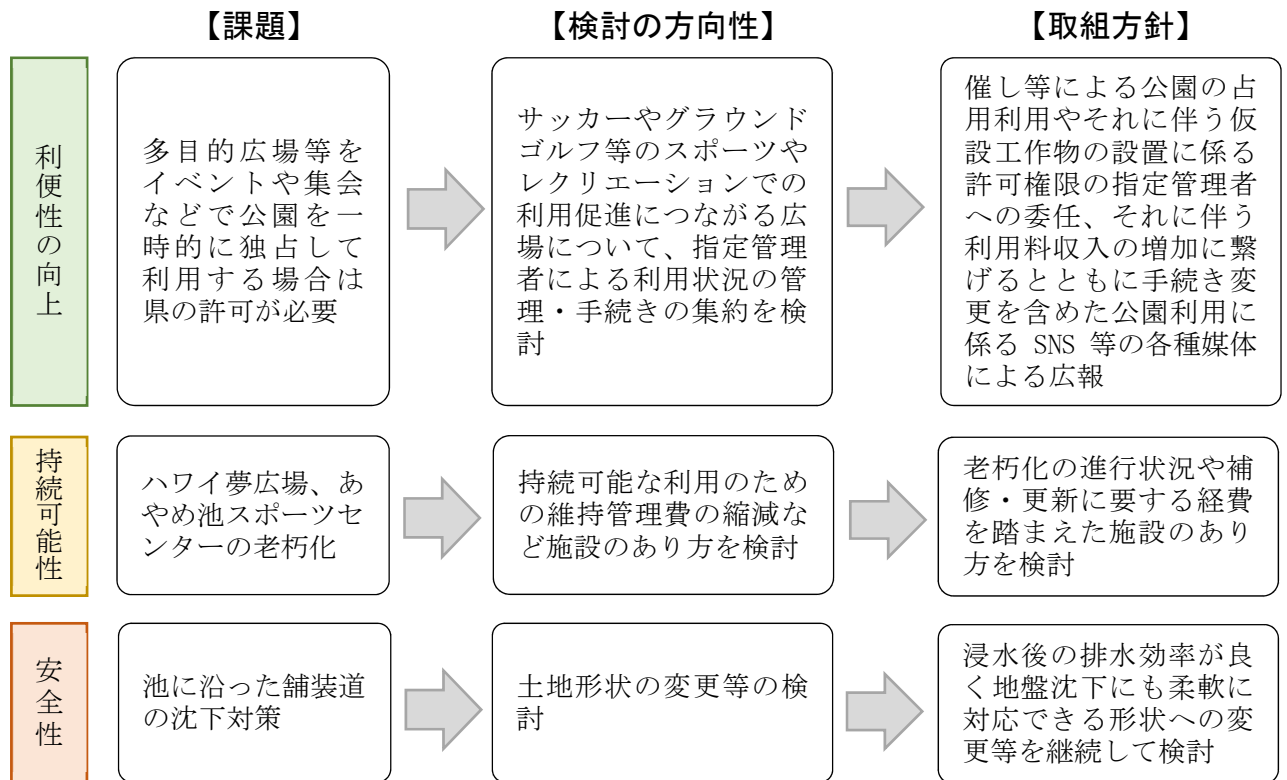
東郷池ではカヌーやサップ、ドラゴンカヌー、レイクチューバーなどの水上アクティビティが一部で行われており、陸上のみならず水上でのアクティビティを楽しめるエリアとする。

また、県立都市公園内では初めてとなるインクルーシブ遊具も導入している麒麟公園や芝生の多目的広場、全天候型の夢広場などを活かして、すべての子ども達のがびのびと遊ぶことができるエリアとする。加えて、浅津地区にはドッグランを整備しており、近隣のはわい温泉にはペットと泊まれる宿があるなど、ペット同伴で散策などを楽しめるエリアとする。

さらには、あやめ池公園では、5月のフジ、6月のハナショウブ、7月からはスイレン、8月にタマノカンザシと様々な季節の花が植えられており、1年を通じて花などを楽しめ、また、多様な植物や生物などを活かし、SDGsの理念に基づく環境教育を行うエリアとする。

**【ターゲット】 地域住民、高齢者、家族連れ、若者、児童・生徒、ペット同伴者**





(南谷地区)



【キリン公園】



【ハワイ夢広場】



【多目的広場】



(藤津地区)



【スポーツ広場】



【あやめ池】



【あやめ池スポーツセンター】



(浅津地区)



【ドッグラン】



【バタフライガーデン】



【児童遊戯広場】





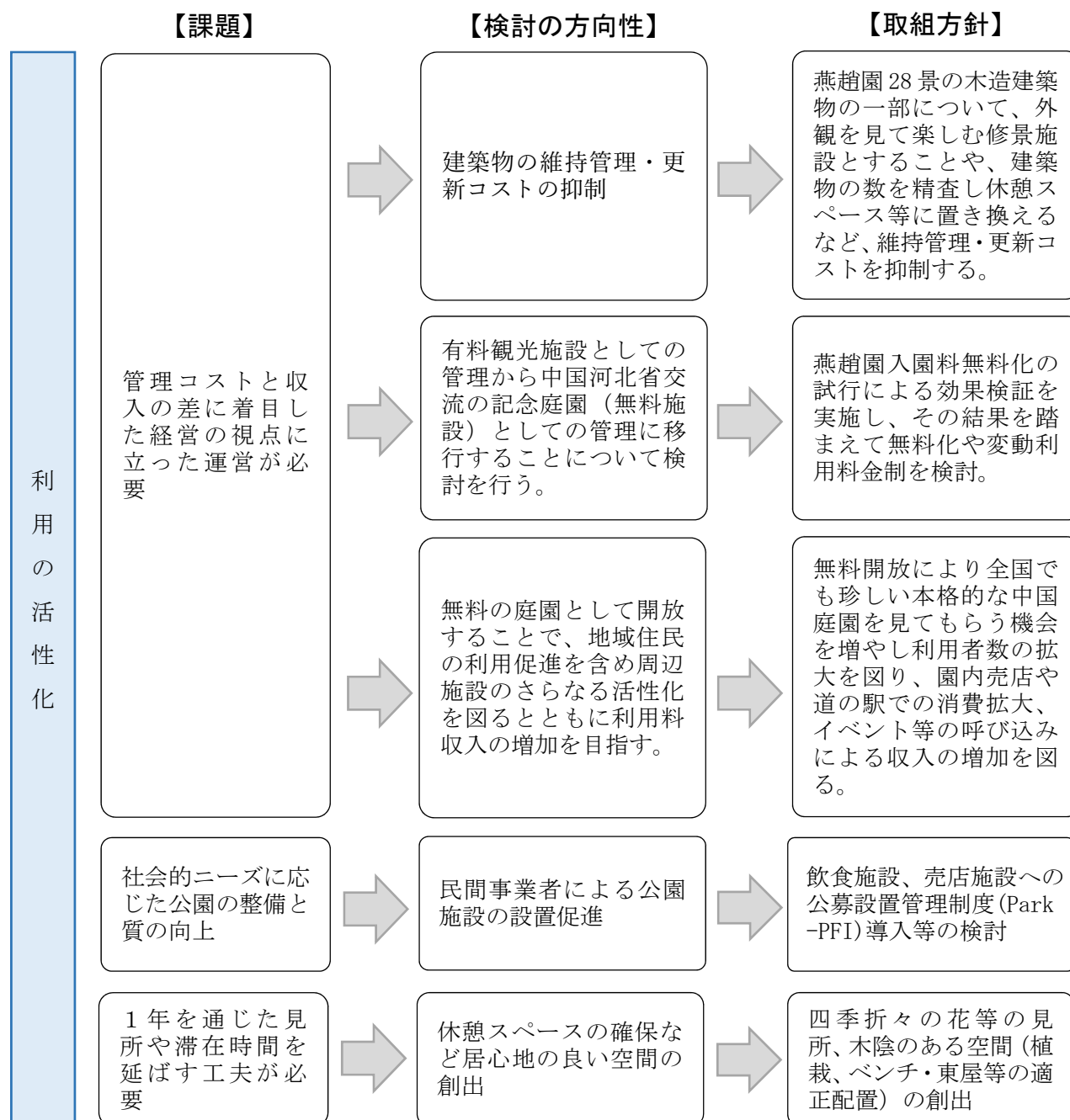
## (2) 東郷池南エリア (引地、長和田)

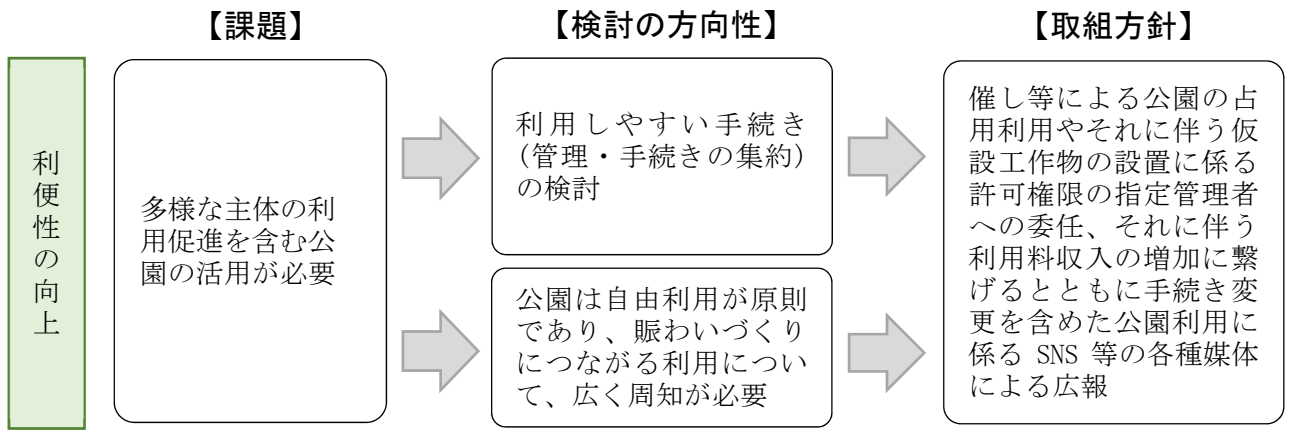
### ～ 東郷池を眺めながらの交流・憩いの空間～

このエリアは、芝生等の広場に加えてシバザクラなどの花々や木々が豊かで東郷池の眺望が良いことから、1年を通じて季節の花などが楽しめ、東郷池の眺望を活かした散策と憩いのエリアとする。

引地地区には、中国庭園燕趙園や飲食施設を含む道の駅燕趙園に加えて、湯梨浜町が管理・運営するゆア시스東郷龍鳳閣や飲食店の誘客施設が存在していることから、人が行きかう交流の場として交流人口の拡大を図るエリアとする。

#### 【ターゲット】 地域住民、県内外観光客(温泉宿泊客)





(引地地区)



【道の駅燕趙園】



【燕趙園】



【老龍頭(売店)】



(長和田地区)



【シバザクラ】



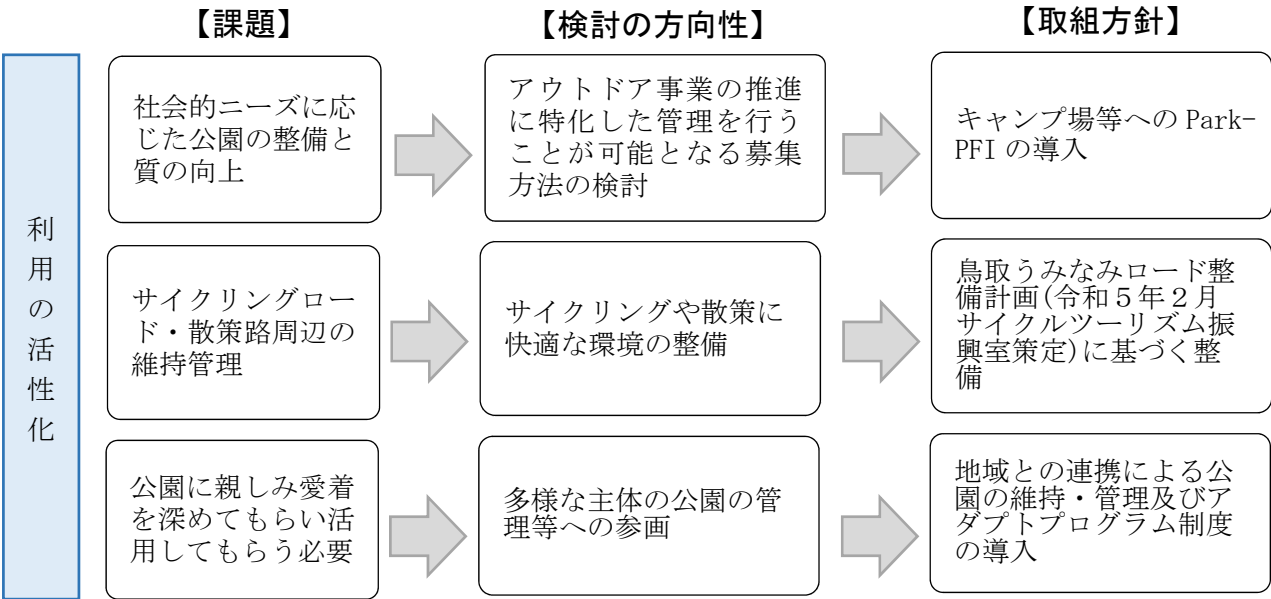
【芝生広場】



### (3) 日本海エリア (宇野、はわい長瀬) ～ アウトドアを楽しめるエリア～

このエリアは、宇野地区でのキャンプやはわい長瀬地区でのサイクリング、散策など海浜の自然環境におけるアウトドアを楽しめるエリアとする。

【ターゲット】 地域住民、アウトドア愛好家、サイクリスト



(宇野地区)

【キャンプ場】



(はわい長瀬)

【芝生広場】



## (4) 公園全体での取組

### ～ウォーキングリゾート・サイクルツーリズムの推進～

本公園は、ゆりはまウォーキングリゾートコースや韓国の社団法人済州オルレと協定を締結している「友情の道」のうち6つのコースにおいて、その発着地となるなどルート上に立地しており、ウォーキング中の景観スポットとなっている。

ウォーキングリゾートの取組は、官民連携して進められ、様々なイベントなどが行われており、地域ブランドとして定着してきており、本公園においてもウォーキングの推進を取組の柱として、歩きたくなる公園づくりを進める。

また、東郷池周遊コースは、ウォーキングのみならず湯梨浜町観光協会が行っているサイクリング企画「トゴイチ（東郷湖一周）」など、サイクリングコースとしても利用が図られている。

加えて、本県では、ポストコロナの観光の柱の一つとして、密を避けて本県が誇る豊かな自然を楽しむサイクルツーリズムの推進に取り組んでおり、鳥取県を東西に横断する「鳥取うみなみロード」でナショナルサイクルルートの指定を目指している。

上記のとおり、東郷池周辺でサイクリングが楽しまれていることや「鳥取うみなみロード」のルートの一部が長瀬地区内を通過し、そのルート上に宇野地区が位置している環境から、サイクリングを楽しむことができる公園を目指す。

#### 《ウォーキングコース一覧》

##### ○ゆりはまウォーキングリゾートコース

- ①東郷湖を巡る道(約12km)    ②昭和レトロと出逢う道(約5km)    ③滝めぐりの道(約12km)
- ④伯耆一ノ宮・参拝の道(約4.5km)    ⑤歴史文化を辿る道(約6km)    ⑥梨の花の薫る道(約5km)
- ⑦潮風に吹かれる港道(約4.5km)    ⑧羽衣石城を巡る道(約1.2km)



(湯梨浜町商工会ホームページ)

○濟州オルレとの「友情の道」

湯梨浜町の「神話と歴史の道」、「東郷湖を巡る道」とコース上の景観が似ている濟州オルレ16コースの高内(コネ)ー光令(クァンリョン)オルレをそれぞれ「友情の道」としている。

- ①神話と歴史の道(海と山を巡り自然を楽しむコース)約14km
- ②東郷湖を巡る道(天女伝説の残る東郷湖を巡るコース)約12km



(湯梨浜町ホームページ)

《鳥取うみなみロード》

鳥取県内を東西に横断するサイクリングルート (152km)

